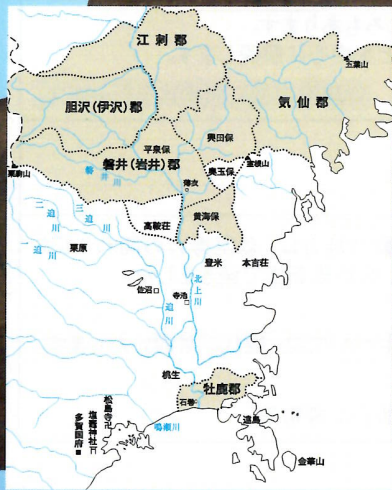


一関ふるさと学習院

受講生大募集

新市10周年を機に一関地方の歴史と文化を見つめる
～平泉藤原氏滅亡後の磐井地方を様々な史料から考察～



鎌倉時代葛西領図
(一関市博物館図録)

葛西清重像
(一関市博物館蔵)



東山長坂・唐梅館

石塔婆(金箔押し)
一関市指定有形民俗文化財
(藤沢・大籠出土)

募集要項

【開催期間】 平成28年6月～10月の全4回 (詳細は裏面をご覧ください)

【定員】 各回40名 (先着順)

【受講料】

	室内講座	現地探訪(昼食・入館料込)	受付
会員	無料	3,500円	5月11日(水)から
一般	全3回: 3,000円 1講座: 1,200円	4,000円	6月1日(水)から

(欠席の場合、受講料の返金はありませんので、ご了承ください)

【申込方法】 裏面の受講申込書にご記入の上、お申込みください。

【お問合せ】 NPO法人一関文化会議所 (一関文化センター内) TEL: 0191-32-4333

主催:  NPO 法人一関文化会議所

NPO法人一関文化会議所 平成28年度「一関ふるさと学習院」
 ～平泉藤原氏滅亡後の磐井地方を様々な史料から考察～
 講座計画表・受講申込書

回	開催日時	内容	講師
	会場		
1	6月28日(火) 14:00～16:00	葛西氏の興亡 ～戦国大名への契機～	一関市博物館 副館長 小岩 弘明 氏
	一関文化センター 小ホール	源頼朝による奥州合戦の戦功によって獲得した磐井郡をはじめとする五郡二保を足がかりとして、葛西八郡と称され戦国大名化した葛西氏。その始まりから戦国大名化する契機、そして豊臣秀吉によって一気に没落するまでを時代を追って通観します。 ※講座の前に開講式を行います。	
2	7月26日(火) 14:00～16:00	磐井郡の中世石造物 ～板碑を中心として～	東磐史学会 常任理事 畠山 篤雄 氏
	一関文化センター 小ホール	北上川流域には中世の供養碑である板碑が数多く所在しています。これらは、主に追善供養を目的に建立されていますが、時代により形が変化しています。また、文字資料の少ない中世期における貴重な資料であります。 本講座では、磐井郡の様相を概観し、中世人の信仰の一端を紹介していきたいと思えます。	
3	10月26日(水) 14:00～16:00	城郭の研究史 ～岩手県内の発掘調査事例から～	元平泉郷土館 所長 本澤 慎輔 氏
	一関文化センター 小ホール	磐井地方で現在「〇〇城」や「△△館」と呼ばれているところは、伊達氏の時代の前には、葛西氏の家臣が拠点としていた城館の跡です。そのほとんどは周囲を見渡せる小高い場所にあり、近所の人たちの憩いの場となっているところもあります。 本講座では、伊勢館・山吹城(大東)の調査事例などを中心に解説します。 ※講座の後に閉講式を行います。	
現地探訪	9月28日(水) 7:30～17:00	『磐井地方の中世は伊達政宗に結果した』	
	集合場所 一関市総合体育館 (ユードーム)	平泉藤原氏の滅亡後400年続いた葛西氏の中世磐井地方は、豊臣秀吉の関わりもあり、伊達政宗が支配する仙台藩62万石の一部となり、明治維新まで続きました。 今回は政宗ゆかりのスポットを訪ねます。 ※参加費の納入については、後日ご案内いたします。 【見学予定他】(昼食あり) 瑞巖寺 → 瑞鳳殿 → 仙台城見聞館 → 仙台市博物館	

下記のとおり申し込みます。

平成 28 年 月 日

ふりがな					TEL
氏名					FAX
住所	〒				
受講回 (○印を)	第 1 回	第 2 回	第 3 回	現地探訪	
受講料	① 全3回 3,000円 (現地探訪を除く)		② 各回 1,200円× _____ 回 = _____ 円		

※一関文化会議所会員は受講料(現地探訪を除く)が無料となります。

※現地探訪のみ申込の場合、一関文化会議所会員、室内講座受講者を優先して受付しますのでご了承ください。

個人情報「一関ふるさと学習院」運営の目的のほかに利用しません。